



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年7月会報 第415号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主 題 “Let Your Light Shine” 「輝かそう、あなたの光」

スローガン “Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation”

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主 題 “Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン “Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD)

深谷 聡 (名古屋クラブ)

主 題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副 題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長

井出 浩 (神戸クラブ)

主 題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長

石田由美子

主 題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ :キックオフ

新たな期のスタートです。みんなのワイズ活動を
アピールしましょう。部へ、区へ、家庭へ、仲間へ、
世界に向けて。ツールを活用しよう。

広報・情報委員長 荒川 恭次 (名古屋)

2023年7月例会(ハイブリッド)

日 時 : 2023年7月 12(水) 18時30分

場 所 : 宝塚市西公民館(ZOOM 可)

会 費 : 1500円

ドライバー 多胡葉子 長尾 亘

開会点鐘 小林康男直前会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読・祈祷 石田由美子

ゲスト・ビジター紹介 小林康男直前会長

役員交代式

部長公式訪問 井出 浩 (神戸クラブ)

会 食

総 会

1) 新年度活動方針

2) 決算報告 3) 予算審議

YMCA報告

誕生日のお祝い 石田由美子会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

2023~2024 役員	会 長 石田由美子 副会長 武田寿子 書 記 福田宏子 会 計 小林康男、郡家学 会計監査 加藤光信、若林成幸 担当主事 橋本唯 メネット連絡 小林貴美子 直前会長 小林康男
7月 誕生日	な し
6 月 実 績	例会出席者数 14名(ズーム0名) 在籍会員数 20名 出席会員数 12名(ズーム0名) 出 席 率 60 % メイクアップ(内数) 0名 メネット・コミット・孫メット 2名(ズーム0名) ゲスト・ビジター 0名(ズーム名) 例会充足率 70% アソシエイト会員 名(ズーム名) ここにこBOX 円 累 計 52,510円 ファンド(豚 肉,他) 円 累 計 18,000 円 (真菰茶) 円 累 計 69,243 円 ファンド合計 139,753円

聖句

『…さてあなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人となったと思うか』。律法の専門家は言った。『その人を助けた人です。』そこで、イエスは言われた。『行って、あなたも同じようにしなさい。』

(ルカによる福音書 10 : 36 - 37)

随想

辻学先生の『隣人愛のはじまり—聖書学的考察』（新教出版社 2010 年）を読んだときの目開かれる思いを忘れることができません。一般には「隣人愛」がキリスト教の基本倫理のように思われ、自分も漠然とそう思っていました。

福音書にも「最も重要な教え」としてイエスがそのように語ったかのように書かれています。しかしそれは福音書編集の過程で起こったことであり、元々はこの「善いサマリア人のたとえ」が本来の文脈であって、そこでイエスが教えていたのはいわゆる隣人愛ではなく、その枠組みの外側にいる人への愛だったということです。「隣人を愛し、敵を憎めと命じられている。しかしわたしは言うておく。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。」と教えたイエスは、隣人愛とは要するに内輪だけの愛であり、それ以外を敵視するものに過ぎないと見切っていた。そうではなく、「敵」に象徴される人、つまりいわゆる隣人愛の枠組みの外側に入る人の隣人になること、これこそがイエスの教えていたことだったのです。

隣人という身内の枠組みから外側へ向かうこのイエスの言葉こそ、教会が内輪に留まることなくその外側へ、つまりこの世界と社会の問題へと取り組むべき使命を負っていることの、何より明確な根拠だったのです。

かつて父上の辻建先生から教えられたこの事が（ブリテン 2019 年 12 月号随想）、改めて聖書の言葉で腑に落ちるという経験をさせてもらいました。この連携メッセージに今も深く感謝しています。

金田俊郎

会長挨拶

2023-24 年 会 長 石田由美子

「楽しくなければワイズじゃない」、これは今期会長として私の主題です。



握手とハグ、ワイズの集まりはいつもこれで始まりました、3年前までは・・・もの足りない日々が過ぎやっとなりに近い形に戻って来た今期です。

楽しさは活動の原点。地域の清掃も、若者たちの支援も講演会開催なども楽しみながら活動して行くのがワイズメンズです。

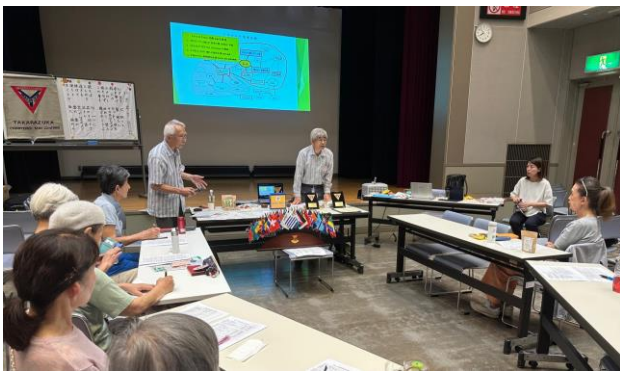
でもこれらは最終目的ではありません。これを通して得られる学び、そしてそれが自己研鑽につなげていくのがワイズメンズクラブ、ワイズ活動の他にない素晴らしい存在価値だと思います。宝塚の地から西日本、東日本、アジア太平洋地域、そして世界へ私たちの小さな思いが繋がっているのは楽しい事だと思いませんか？

宝塚クラブのみなさま、みんなで楽しい1年にしましょう！

6月第1例会報告

会長点鐘にて開会、聖書朗読、今日の御言葉を朗読、食事を共にした。

会長の一年間の歩みについて説明があり、各担当部署の活動報告については次回にすることとなった。35



周年のビデオを見ながら、若林実行委員長から、記念行事の報告があった。会員の協力のもと無事目的を達することができたこと、また35周年の会計報告では、会員の切符の販売、広告収入、西日本区や六甲部からの助成金があったので、当初の計画より黒字になった。地域に宝塚クラブの活動を知ってもらう良い機会になったこと、また、35周年記念として神戸YMCAと、西日本区に10万円ずつ寄付をすることとした。また残りは12月のクリスマスプログラムのために備えるとの報告があった。

宝塚ワイズメンズクラブとして今後とも地域奉仕に力を入れ Love & Peace をモットーに以下の項目について活動を継続したいとの報告があった。

1. きらりと輝くアート展
2. みんなで作る One Christmas 実施
3. Pray の活動を応援
4. 平和のバトンの原画展を応援

また西日本区大会で、地域貢献の最優秀クラブとして表彰されたのは日ごろからの活動に加え、35周年行事を計画実行したことが評価されたもので、良い記念になった。

神戸 YMCA 報告ではコロナが収まり。海外交流のプログラムが再開されて来たがホームステイ先が少なく苦慮しているので、協力依頼があった、また保育園ではインフルエンザが増えているので、注意が必要であるとの報告が橋本担当主事からあった。

5 月誕生日会員を祝い。小林会長の閉鐘をもって終了した。

武田寿子

6月第2例会報告

6 月第 2 例会は、6 月 21 日(水)13:30から、西公民館会議室で行い、小林会長、青柳、石田、郡家、武田、多胡、長尾、福田h、福家、若林の 10 名が出席した。議事要旨は次の通り。

1. 例会の運営

- ① 7 月 12 日(水)18:30 から西公民館で「キックオフ例会」を行い、役員交代・会長をはじめ各事業委員長の年度方針・計画を発表する。会計は 2022 年度の収支報告を行い、2023 年度予算を審議する。六甲部部長 井出 浩ワイズの公式訪問と就任式の立会人を要請する。⇒部長ほか 1 名の参加決定。
- ② 暫く休会中であった 3 名(堀江裕一・吉田明・今田和子ワイズ)の 6 月末日付けの退会届を受理。希望によりアソシエイト会員に登録。この結果、新年度期首人員は 17 名となり、EMC活動の活性化が求められる。
- ③ クラブ活動の実際に鑑み、NGO 委員会を TIFA 委員会に改名、ファンド会計の一部(真菰・豚肉)を多胡ワイズに委譲、アソシエイトの委員委嘱などを考慮することとし、委員会構成を別記の通り決定した。
- ④ 西日本区の健全財政化のための区費改正(年間 3,000 円値上げ)が決定されたが、当クラブは活動費の見直しを行い、クラブ会費の値上げをしない方針で臨む。
- ⑤ アソシエイト制を採用して2年経過、この機会にアソシエイトから意見・希望を聞く機会を設ける。
- ⑥ ご苦労さん会を 7 月 8 日(土)12 時から「がんこ宝塚苑」にて行う。コロナ禍、前年度の慰労会を中止したので一緒に行う。8 月例会は、六甲部の納涼例会(詳細未定)に合流する。
- ⑦ キックオフ例会に用いる「総会資料集」の原稿は 7 月 5 日までに若林宛、提出のこと。

2.各事業報告・予定

- ① 神戸 YMCA 総会 6 月 24 日(土)13:30~17:30 神戸 YMCA
出席予定:多胡・武田・若林
- ② 六甲部 2023 年度第 1 回評議会 7 月 15 日(土)15 時~18 時 神戸 YMCA チャペルにて
出席予定(6 名必須):石田・武田・多胡・福田ひ・長尾・小林・若林
- ③ スペシャルオリンピックス兵庫創立 20 周年を祝う会 7 月 2 日(日)11~14 時 場所 ハーバーランド・スペースシアター 参加予定:武田・長尾
- ④ はんしん自立の家 7 月 5 日(水)15 時から「AIと障害者支援」参加希望は多胡ワイズまで。
- ⑤ TIFA 関係:NGO 活動展は来年 3 月 9~10 日に変更になった。ロビー展示:展示期間が 10~3 月に延長され展示希望を受付中。TIFA ホームページの掲出希望も受付中。
- ⑥ 故・山口徹ワイズ(神戸クラブ・元 YMCA 総主事)のお別れ会 7 月 22 日(土)14 時から
参加予定:多胡・福田ひ

3. ブリテン編集

7月号から新年度がはじまり1頁目が刷新される。ブリテンの郵送分+例会ゲスト用のために毎月30部程の印刷作業があるが、風早事務所の協力を打診している。可能となった場合は実費を支払う。

7月号は西日本区大会の特集記事を中心に編集、大会参加者で寄稿分担をよろしく。締切り6月3日。

4. 2023～2024 役割分担

【役員】会長:石田由美子 副会長:武田寿子

書記:福田宏子 会計:小林康男・郡家学 直前会長:小林康男

担当主事:橋本唯 会計監査:加藤光信・若林成幸

メネット連絡:小林貴美子

【事業委員会・アンダーラインは委員長】

Yサ・ユース:武田寿子・若林成幸。地域奉仕・環境・ファンド:多胡葉子・風早寿郎、青柳美知子。

EMC:若林成幸・長尾亘、鯖尻佳子。交流:石田由美子・杉谷和代、福田素子。

広報・ブリテン:長尾亘・風早寿郎

【特別事業委員会】

TIFA 担当:小林康男・福家清美・鯖尻佳子。じゃがいも:郡家学・風早寿郎・小林康男。

市民クリスマス:若林成幸・長尾亘・石田由美子・多胡葉子。

【六甲部】直前部長:若林成幸、メネット事業委員長:青柳美知子。

若林 成幸

西日本区大会を終えて

西日本区大会の楽しみ古い友達に久しぶりに会う事と開催地の観光です。

・観光

今年は熊本で宝塚クラブからも熊本城に行きました。完全修復されるまで、まだ約30年係るそうで驚きました。



・前夜祭

夜はホストクラブ主催の前夜祭が有り、お喋りと音楽を楽しみました。宝塚クラブと元DBCであった岩国クラブの坂田正将ワイズのトランペットを久しぶりに熊本城の夜景を見ながら聞きました。区大会の午前中はメネツとアワーと大切な代議員会が有ります。



大会1日目

・メネツアワー

2023年6月10日(土)の11時～熊本城ホール3階会議室でメネツアワーが開催され、私も初めて参加しました。

講師は元慈恵病院看護部長の田尻由貴子さんで、命と愛～このとりのゆりかご開設15年に想うこと～というテーマで講演されました。

愛とは～感性論哲学より～愛とは感じるもの、信じること、許すこと、肯定すること、認めること、結婚は恋の終わりであり、愛の始まりである、等々。子ども達を取り巻く社会的課題もスライドを使って丁寧に説明されました。

とにかく赤ちゃんの命を救いたい…産む前に頼れる相談先を…お母さんにも子どもにも幸せに生きてほしい…との思いが講師のほっこりとした人柄とともに、バンバン伝わってくる素晴らしい講演でした。

小林貴美子

・代議員会

代議員の構成員は部長と会長で宝塚クラブから部長(若林ワイズ)と会長(小林ワイズ)が出席しました。



・バナーセレモニー

バナーセレモニーは会長最後の仕事です。



大会1日目

西日本区大会 オープニング・スピーチを聞いて

大きな会場、熊本城ホールで開催された第26回西日本区大会。

オープニングに3人の方々が語られたスピーチに感動を覚えての始まりだった。

お一人目は「ふるさと元気子ども食堂」の宮津航一代表。赤ちゃんポストコウノトリゆりかごに預けられ、里親に育てられ、現在大学2年生。自分の発言に責任が持てる年齢になったのを機に自分の出身を隠すことなく公表して同じ境遇の子供達の寄り添いができればと「ふるさと元気子ども食堂」を立ち上げ学業と並行して活動をしていることを話された。



お二人目は NPO トナリビトの山下祈恵代表。10代から20代で親を頼れない子供たちの

寄り添い、場の提供をする活動をされている。

三人目は認定 NPO 法人ロシナンテスの河原尚行代表。医師として今内戦状態にあるスーダンで医療活動をしなが、現地の人々だけで医療活動ができるようにするための働きをされている状況を映像を通して話された。

三人の方々のそれぞれの地域に根ざした素晴らしい働きを伺いながら、ワイズメンズクラブの活動の大切な働きが、この三人の方々のお働きを通して、考える機会が与えられたことも大きな恵みになったと思われたオープニングスピーチだった。

また、会場のロビーでは三団体の活動のパネルが並べられてより一層活動の状況も知ることができた。

多胡 葉子

・開会式

田上 正理事キャビネット入場



若林六甲部長活動報告



理事開会点鐘、午前中の代議員会報告、各事業主任の報告、そして各部長報告が有りました。

・宴 会



熊本と言えば「くまモン」の出迎えで始まり、九州部の劇団の素晴らしい劇と鹿児島 YMCA の世界大会に参加したチアダンスの紹介がありました。そして、宝塚クラブのテーブルに田上理事が来てくださいました。

・DBC懇親

西日本区大会 1 日目懇親会后、DBC である鹿児島クラブと会場近くのお店で DBC ナイト開催。



その 4 時間程前、鹿児島クラブと京都ウェルクラブとの DBC 締結式に宝塚クラブ 8 名は立ち合いました。

そこで今回の DBC ナイトは親戚クラブ(?)である京都ウェルクラブを入れての賑やかなひと時になりました。

鹿児島からは松永英明会長、中堀清哲ワイズ始め徳田穰次期会長、松若鉄比古ワイズのお馴染みの

方々。京都ウェルクラブとは今迄余りお付き合いはなかったのですが中村隆司、典子ご夫妻が先日の宝塚

クラブ 35 周年記念事業に参加され近しくなったばかりです。

奥村治会長と 4 名のワイズ・メネットとはほぼ初対面ながら壁はあつと言う間に崩れました。気が付けばいつの間にか 3 クラブ以外に岡山、京都トップス、京都洛中の各クラブが仲間入り。これこそ「交流こそワイズの原点」「楽しくなければワイズじゃない」を証明した数時間でした。

国際・交流事業委員長 石田 由美子

・閉会式

2023年6月10日(土)・11日(日)2日間、熊本城ホールにて640名以上の参加者で西日本区大会が開催された。

2日目は、早天礼拝に引き続き、事業主任報告の後、各種表彰が行われた。宝塚クラブは長年にわたる、市民クリスマスや地域活動に加え、今年度はクラブ創立35周年記念事業として5月21日(日)にソリオホールにて「子どもたちの平和な未来を考える」イベントの開催(第1部 弓狩匡純氏の講演「過去に学び、未来を描く」第2部 広島の平和創作ミュージカル『I PRAY』)が評価されて

地域奉仕・環境事業の「**最優秀クラブ賞**」を受賞、またワイズメンズクラブの活動を網羅した手作り感満載のブリテンが理事表彰の「**最優秀ブリテン賞**」を受賞、

2つの最優秀賞を受賞した。最優秀賞を受賞するのは十数年ぶりとのことで、それも2つも一度に受賞するとは誠に喜ばしいことです。

私は、5年前に神戸で行われた西日本区大会に参加したのが初めてで、今回が2回目の西日本区大会の参加でしたが、熊本城ホールの大きな舞台上で表彰を受ける栄誉をいただき、本当にありがとうございました。



ワイズメンズクラブ国際協会 2022—2023年度西日本区 表彰受賞一覧

【理事表彰】	○ <u>優秀クラブ賞</u>	○ <u>最優秀ブリテン賞</u>
【Yサ・ユース事業】	○YMCAサービス <u>優秀クラブ賞</u> 、	○Yサ・ユース献金100%達成賞
【地域奉仕・環境事業】	○ <u>最優秀クラブ賞</u>	○「SDGs」 <u>推進優秀賞</u>
	○「CS・FF・TOF・RBM」オール100%達成賞	
【EMC 事業】	○YES 献金目標達成クラブ賞	○ハンドロップクラブ賞
【国際・交流事業】	○nBF 献金100%達成賞	

2022～23年会長 小林康男

ブリテン最優秀賞を受賞して

私はワイズに入ってから熊本で西日本区大会が3回有り参加しました。1994年6月、2009年6月、2023年6月です。そして、2011年6月に14代、仁科保雄理事の京都西日本区大会で「ブリテン最優秀賞」を初めて受賞しました。そして今年26代田上正理事から14年ぶりに2回目の「ブリテン最優秀賞」を頂きました。

東西に分かれて26年、ブリテン最優秀賞は西日本区大会で表彰されるクラブは1クラブです。そして西日本区の全クラブが狙っています。その賞を26年間で2回受賞するのは奇跡であり快挙です。

宝塚クラブのブリテンは設立の時、辻ワイズがガリ版で作し、教会に皆が集まり、第二例会の後、発送作業をしました。(約120通)そして、楽しみは辻ワイズの手作りの餃子を食べる事でした。

2012年7月からブリテン委員長を引継ぎ六甲部のホームページに載せるようになりました。しかしデザインの変更は殆どありません。字が小さいとポイントを12にした事と横2段を変えただけです。



35 年間変わらないブリテンが 2 回最優秀賞を頂いた事は表彰状に書かれていた文章だと思います。「貴クラブのブリテンは、内容の豊富さとともに手作り感があり、ワイズとYMCAの広報も充実しています。ブリテン記事の行間には、ワイズの使命が満ち溢れています。」この言葉で地味なブリテンですが、今月415号で1回も抜けることなく、メンバー全員で作ってきた事に関わって来れたことが良かったと思っています。

ブリテン委員長 長尾 亘

2023～2024 年 役 員

【役員】会 長:石田由美子、 副会長:武田寿子、 書 記:福田宏子、 会 計:小林康男、郡家 学、
直前会長:小林康男担当主事:橋本唯 会計監査:加藤光信、若林成幸 メネット連絡:小林貴美子

【事業委員会】

○Yサ・ユース

委員長:武田寿子 委員:若林成幸

○地域奉仕・環境・ファンド

委員長:多胡葉子 委員:風早寿郎、青柳美知子

○EMC

委員長:若林成幸 委員 :長尾亘、鯖尻佳子

○交流

委員長 :石田由美子 委員:杉谷和代、福田素子

○広報・ブリテン

委員長:長尾亘 委員:風早寿郎

【特別事業委員会】

○TIFA 連絡委員会 委員長:小林康男 委員:福家清美

○じゃがいも 委員長:郡家学 委員:風早寿郎、小林康男

○市民クリスマス 委員長:若林成幸 委員:長尾亘、石田由美子、多胡葉子

【六甲部】直前部長:若林成幸、メネット委員長:青柳美知子



【YMCA ニュース】

6/24(土)神戸 YMCA 大会が無事に終了いたしました。YMCAに集う者が一堂に会し、1年の歩みを確かめ、未来に向けて、YMCAが何をすべきか、何が出来かを語りあうことが出来ました。これらのことを踏まえ、これからの1年を歩んで参りたいと思います。ご出席いただいた皆様、またこの日をお覚えいただいた皆様、ありがとうございました。

また、総会で名誉会員の方々のご紹介があり、宝塚ワイズメンズクラブより、加藤光信さんと青柳美知子さんのお名前が挙がりました。長年にわたり、YMCA の諸活動を支えいただきましたこと感謝いたします。

誠にありがとうございます。

編集後記

7月から新年度になりました。ブリテンの表紙も国際役員が変わり、主題やモットーの変更で編集、差替えに時間がかかりました。また6月に西日本区大会を中心に記事を校正しました。

今年も欠番を出さないように、頑張りますので原稿の投稿にご協力をお願い致します。

ブリテン委員長 長尾 亘

2023～24 年度前期会費をお願いいたします・

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店

口座番号 普通預金 4585836

口座名 宝塚ワイズメンズクラブ